

4年生 総合的な学習の時間(まどか)

「つくろう みんなにやさしい町」



手作りかき氷(折り紙)にシールでデコレーション

4年生が総合的な学習の時間に福祉について学習していることは、前々回の「まどかっ子第8号」でお伝えしたところですが、6月12日(木)には、新円山自治会集会場にてお年寄りの方と交流を深めました。「お年寄りとのふれあいを通して、お年寄りをいたわり敬う気持ちを育み、自分たちにできることについて考える。」ことを学習のねらいとしています。子供たちは、お年寄りの方に楽しんでもらおうと、一緒にできる遊びを考えたり、遊びに必要な道具を手作りしたりして当日を迎えました。お年寄りの方も楽しい時間を過ごせたようで、その様子を見て子供たちも大満足でした。ご協力いただいた地域の皆様ありがとうございました。



ボーリングとモルックの合体ゲーム ボールック



あやといはお年寄りの方の方が上手



ずいずい ずっころかし ごみみぞずい

2年生 生活科 「ときどき わくわく まちたんけん」

2年生の生活科では、「ときどき わくわく まちたんけん」というテーマで、地域のお店や公共の場所などを調べたり、新たに興味のある場所を見つけたいとしています。「自分と地域との関わりを広げることができる」ことをねらいとして学習しています。先日は「まどかっ子第8号」でお知らせした通り公民館へも見学に行きました。今回は、上北野保育園方面へ行ってきました。



3組のみなさん もうすぐ上北野保育園

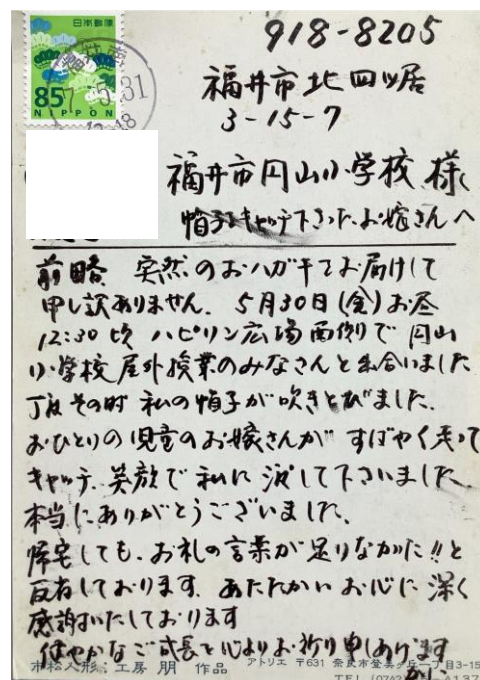


1組、2組のみなさん やっと半分歩いたよ



6年生の総合的な学習では「福井県の魅力を伝えよう」をテーマに掲げて取り組んでいます。5月30日(金)には、グループ毎に分かれて、福井城址や郷土歴史博物館などの見学を通して福井の歴史や偉人について調べたり、福井駅周辺の商業施設等を調べたりしてきました。今まで調べたことを実際に自分の目で確かめたり、散策を通して新たなことに気付いたりすることは、学びを深める意味のあることだと思います。

その校外学習の時の話です。市内に住んでいらっしゃる方が円山小学校の児童のそばを通りかかったときに風が何かでその方がかぶっていらっしゃる帽子が飛ばされたそうです。それを円山小学校の児童が拾ってその方に渡しました。次の日にその方からの感謝の言葉を綴ったお葉書が届きました。そこには「帰宅してもお礼の言葉が足りなかった!!と反省しております。あたたかいお心に深く感謝いたしております。」と書かれていました。わざわざ葉書まで書いてくださり大変恐縮するとともに、子供たちにとっても、優しく親切な行動がこうして生きた道徳の授業となったことはありがたく、感謝の気持ちでいっぱいです。



いただいた お葉書